

10) 水質（定期観測）

【参考資料 I -234参照】

評価項目	視点	平成 27 年度の調査結果概要
経年的な変化状況	生活環境項目等の時間変化 (定期調査)	・ pH、SS、D0、BOD は環境基準値（河川 A 類型）を満足し、<u>安定的に推移</u>している。7 月 29 日の水温が例年より低い傾向にあるが、7 月下旬の出水の影響（低温の河川水の流入）と思われる。 ・ みお筋部撤去後も、<u>過去データと比較して大きな変化はみられない</u>。

※荒瀬ダム直上流は、平成 22 年度までは月 2～5 回の頻度、平成 23 年度以降は月 1 回の頻度で実施。

瀬戸石ダム下流、破木橋（百済木川）、道の駅坂本は、平成 21 年度までは月 2～5 回の頻度、平成 22 年度以降は月 1 回の頻度で実施。





